

広
報

はちまんたい

hachimantai

3

Mar.2011

No.124

お知らせ版

東北地方太平洋沖地震

3月11日金曜日、午後2時46分頃、三陸沖で最大震度7の地震が発生した。マグニチュード9.0。観測史上世界最大級の、圧倒的なエネルギーが牙をむいた。沿岸では、最大10mを超える津波が押し寄せた。

家々を瓦礫の山に変え、1万人を超える命を飲み込んだ。刻々と伝えられる被害状況。それはまさに地獄絵図だ。

地震発生直後から、

東北全域で停電となった。

電話もつながらない。

人々は、寒さと不安の夜を送った。

商店の棚から食料品が姿を消し、ガソリンスタンドには長蛇の列。

市は、発生直後に災害警戒本部を設置。午後3時15分に災害対策本部へ切り替えた。自主避難した人のため大更公民館に避難所を開設するなど、徹夜で対応に当たった。

市内の被害は少ない。津波で甚大な被害を被った沿岸の人々を救え。

3月15日には、姉妹都市の宮古市に14トトラック1台分の救援物資を緊急輸送。

他の沿岸自治体に対しても、生活必需品の提供や、人的支援を行った。

失った尊い命は戻らない。復興には、途方もない月日がかかるだろう。

だが、亡くなった人たちの犠牲を、無駄にしてはならない。

今こそ手を取り合い、前を向いて歩いていこう。明るい未来を信じて。

各課からのHOT LINE

福祉部 地域福祉課 地震被災者に対する 義援金お受けします

今回の地震被災者に対する、義援金口座が開設されました。

- 義援金窓口 郵便局・ゆうちょ銀行
 - 口座記号番号・加入者名 00140-8-507 日本赤十字社 東北関東大震災義援金(手数料無料)
 - 取扱期間 9月30日(金)まで
- 詳しくは、市役所地域福祉課(☎・内線1165)まで。

市民部 収納課 「税についての作文」で 市内の中学生2人入賞



細田美里さん 田村優衣さん

中学生の「税についての作文」で、細田美里さん(松尾中3年)と田村優衣さん(西根第一中3年)が、岩手県納税貯蓄組合連合会会長賞に入賞しました。

このコンクールは、税金の役割を理解してもらおうと毎年開催しているもので、2人の作文は、自分たちに無償で配られている教科書などが、税金で賄われていることなどに触れ、税金の必要性や、納税の大切さを書いた内容となっています。

市税の納付については、市役所収納課(☎・内線1251~1257)まで、お気軽に相談ください。

産業部 農政課 西部営農経済センターに 農政課事務室が引っ越し

現在、市役所本庁にある農政課は、4月4日(月)から、JA新しいわて西部営農経済センター(西根地区体育館西隣)で事務を行います。

今まで、農政課が担当する事務の一部を、西部営農経済センター内の農業振興支援センターで担当しましたが、今回の移動は、事務室を1カ所にまとめ、市民が利用しやすくするものです。

なお、電話は今までどおり、市役所本庁代表電話(☎76-2111)から転送になります。

詳しくは、市役所農政課(☎・内線1270~1273、4月1日以降は内線1700~1703)、農業振興支援センター(☎・内線1600~1602)まで。

市民部 市民課 住基カードの無料交付 3月31日で終了します

住民基本台帳カード(住基カード)の無料交付は3月31日(木)までです。4月1日(金)からは、1件につき500円の手数料が必要となります。

住基カードは、金融機関で新規口座開設や10万円を超える振り込みなど、本人確認の必要な窓口で、公的な身分証明書として利用できます。

■手続きに必要なもの 免許証やパスポートなどの写真付き身分証明書(お持ちの人のみ)、健康保険証など、履歴書用写真1枚(写真付き住基カードを希望の人)、認め印

■受付窓口 市役所市民課(市民課に写真付き身分証明書を持参すれば、即日交付が可能です)、松尾・安代総合支所地域振興課、田山支所(カード受け取りまでに数日かかります)

■受付日時 毎週月曜日から金曜日まで(祝日などを除く)、午前9時15分から午後4時まで

詳しくは、市役所市民課(☎・内線1133)まで。

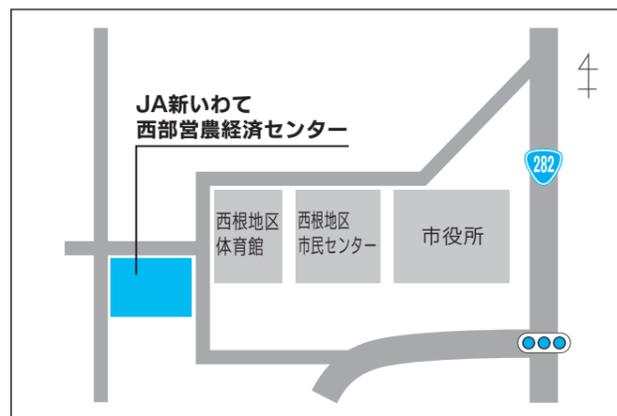
福祉部 長寿社会課 老人憩の家の営業 地震の影響で休止

安代老人憩の家は、地震の影響で燃料確保ができない状況となり、3月18日から休館しています。

昨年10月から臨時休館し、4月に再開予定だった西根老人憩の家も、引き続き休館となります。

営業再開日は未定です。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

詳しくは、市役所長寿社会課(☎・内線1187)まで。



忘れずに投票しましょう

岩手県知事・岩手県議会議員選挙

投票日は4月10日

3月11日発生地震の影響で選挙日程が延期になりました(詳しくは、決まり次第お知らせします)

伴う岩手県知事選挙が3月24日(木)に、選挙が4月1日(金)にそれぞれ告示され、開票が行われます。棄権することなど、お気を付けください。

●選挙のみ行うことができ、4月2日(土)以降は、市内3カ所に設置するなどの会場でも、県知事選挙と県議会議員選挙の投票を行うことができます。

◎3月25日(金)から4月1日(金)まで

▼対象 県知事選挙のみ

▼時間 午前8時半から午後8時半まで

▼会場 西根地区市民センター

▼開票日 4月10日(土)から4月9日(金)まで

▼開票場所 市民センター

▼開票時間 午後8時から午後8時半まで

▼各投票所 市民センター

▼開票日 4月10日(土)から4月9日(金)まで

▼開票場所 市民センター

▼開票時間 午後8時から午後8時半まで

▼各投票所 市民センター

▼開票日 4月10日(土)から4月9日(金)まで

▼開票場所 市民センター

▼開票時間 午後8時から午後8時半まで

▼各投票所 市民センター

毎週水曜日は本庁窓口を延長

市は、市民生活に関係深い窓口業務の一部を、毎週水曜日に2時間延長しています。仕事などで日中市役所に来られない人はご利用ください。

- 延長日 毎週水曜日(祝日や年末年始を除く)
 - 延長時間 午後5時15分から7時15分まで
 - 業務内容 下の表のとおり
- また、広報はちまんたい3月3日号でもお知らせします。

せしたとおり、年度末の転入・転出についての臨時窓口開庁を行います。

- 開庁日 3月27日(日)・30日(水)、4月3日(日)
 - 時間 日曜日は午前8時半から午後5時15分まで、水曜日は午後5時15分から7時15分まで
 - 業務内容 広報はちまんたい3月3日号参照
- 詳しくは、各担当課にお問い合わせください。

表. 毎週水曜日の本庁窓口延長で取り扱う業務

担当課	手続き内容
市民課(☎・内線1134)	住民基本台帳の転入・転出・転居・世帯変更などの異動届受け付け、印鑑登録・廃止 住民票・印鑑証明・戸籍・届書記載事項証明・身分証明・外国人登録原票記載事項証明書の交付 戸籍届書の受領(戸籍届書は預かりのみとなります)
保健課(☎・内線1142)	国民健康保険・後期高齢者医療・国民年金の加入、喪失届 乳幼児等医療受給者証の交付、母子健康手帳の発行、乳児健康診査証の発行、健康相談
税務課(☎・内線1247)	所得証明、課税証明、固定資産の証明(資産証明、評価証明、公課証明)、納税証明
収納課(☎・内線1251)	市税・国民健康保険税の納付受け付け(税金を納めることができます)、納税証明交付など

市長とのフリートーク



子育て環境の充実について意見が交わされました（2月22日、ちびっこギャング）

市長と市民の皆さんが、市の施策などについて直接話し合う「市長とのフリートーク」が市内2会場で開催されました。ここでは、出席者から出された意見などを紹介します。

ちびっこギャング

■期日 2月22日
■場所 西根福祉の家
■出席者 5人

安全に遊べる場所欲しい

◎市長 活動日はいつですか。
▼出席者 毎週火曜日の午前10時半から午後3時までが基本で、金曜日の午後も集まっています。特別養護老人ホームむらさき苑隣の「西根福祉の家」で活動しています。
◎市長 八幡平市で子育てしてみてもいいですか。
▼出席者 小さな子どもが集まって、遊べる場所があればいいなと思います。
◎市長 庭があつて、すぐ遊ばせられるような場所ですか。
▼出席者 はい。水遊びでき

場や市総合運動公園をよく利用しています。市総合運動公園にも、アスレチックなどがあるといいですね。

医療などの充実は不可欠

◎市長 子育てをしていて、普段何が不便ですか。
▼出席者 子どもの病院です。
◎市長 小児科はできましたか。
▼出席者 小児科で診てもらい、耳鼻科や皮膚科などへの受診を勧められても、近くはないので困ります。
◎市長 盛岡だけでなく、滝沢の巣子にも病院があります。車なら近いと思いますが。
▼出席者 子どもが1人なら何とかありますが、兄弟がいると、近くにないのは困ります。あと、出産が大変でした。
◎市長 産婦人科は市内にないですね。
▼出席者 出産もそうですが、産んでからのほうが悩みは多いです。出産後、保健師や助産師に2回くらい来てもらえらる制度があり、利用しました。
▼出席者 市で実施している各種サービスを保健師自身が活用していきがします。
▼出席者 母親学級など、利用して初めて分かることもあると思います。保健師の自分が何か言われるのが嫌なのかもしれません。

支給するというのはなく、例えば3歳までは共稼ぎしなくてもいいように保障する政策がいいと私も思います。

外で遊ばない子どもたち

▼出席者 都会から来たので余計感じますが、田舎の子は外で遊ばないですね。都会では一生懸命外で遊びます。
◎市長 確かに、都会の子どもは体力がありますね。
▼出席者 よく歩きますから。
◎市長 こっちは車ばかり。
▼出席者 都会は親が頑張つて外で遊ばせようとしています。ここは30分車で行けばゲレンデもあるけど、近いと思うからかえって行かないです。
◎市長 都会では、小さな公園にもたくさん集まりますね。
▼出席者 こっちは保育所に行くので、近所の子ども同士でもそんなに遊びません。
◎市長 そうですね、小学校では学童保育がありますし。
▼出席者 父親も育児休暇を活用して育児参加できるように、国としても取り組んでほしいです。

◎市長 父親が育児休暇を取りたくても企業が許さないのでは。国の考えが大切ですね。
▼出席者 デンマークに嫁いだ友人の話では、消費税はと

ても高いけど生活に不安はないそうです。医療も教育も、出産しても離婚しても、国から守られている安心感があります。人は助け合うから税金は平等に払うと考えています。
◎市長 日本は、医療も介護も保険制度を取りましたが、人口や所得が増えるという前提があります。これでは国がつぶれます。根本的な考えを変え、税金を高くしても医療や介護を保障してもらえらる仕組みにする必要がありますね。
▼出席者 たとえ税金が高くなくても、納得できる理由があればいいと思います。
◎市長 確かに、きちんと示せばいいと思いますね。

保育所入所の条件緩和を

▼出席者 つわりがひどく、子どもを保育所に預けようとした友人が、出産の前後2カ月間しか入所できないと言われ困っていました。
▼出席者 出産の2カ月以上前は病氣扱いで、医師の診断書が必要です。
▼出席者 つわりは本当につらいです。この期間預けられたらどんなに楽かと思えます。
◎市長 3カ月目以降から入所できればいいですね。
▼出席者 安定期までが大変

です。個人差があり、つわりがない人も、水を飲んでも吐く人もいます。
◎市長 妊娠しても安心して産める環境が大切ですね。
▼出席者 もちろんです。医療費など八幡平市は進んでいます。みんな引越してくればいいのにも思います。
◎市長 保育料が安く、小学生まで医療費無料が市の目玉です。もっとPRしたいです。

公園が犬猫のフンだらけ

◎職員 そろそろ時間ですが、最後に何かありますか。
▼出席者 公園が犬猫のフンだらけで、子どもを遊ばせる

環境としては良くないです。
◎市長 どこですか。
▼出席者 ひまわりニュータウンです。実家の方では、汚れを拭き取り、ペットボトルの水で流す事までしています。こっちは、声を掛けた私が悪いように言い返されます。
◎市長 できることから行きたいと思えます。都会から来て、この地に住んでいる皆さんなので、私たちの気付かない指摘などがたくさんあります。子どもたちが安心して育つていけるまちづくりに向け、これからも遠慮なく意見を聞かせください。本日はありがとうございました。



思い思いに遊ぶ「ちびっこギャング」の子どもたち

んが、それは違うと思います。
▼出席者 私は盛岡出身ですが、不安で悩んでいる時、市立図書館でちびっこギャングのチラシを見て参加しました。ほかの会員は、他県から来ているからもっと不安で、横のつながりを作ろうと必死です。
▼出席者 とりあえず、どうにかしてネットワークを作っておかないと、生きていけないのが分かります。

1歳未満児の入所厳しい

◎市長 皆さんは何歳から保育所に入れる予定ですか。
▼出席者 1歳過ぎたらと思いい申し込みましたが、待機児童になりました。最近は全然空きがありません。
▼出席者 保育所に入れなくて、仕事を辞めた人もいます。市全体としては、受け入れ人数はいいかもしれませんが。
◎市長 大更地区は満杯ということですね。
▼出席者 特に1歳までの子は入所が厳しいです。
▼出席者 保育所に預けないで済むなら、それがいいと思います。子ども同士の交わりが大事になってくる時期まで、親が安心して子育てできる環境になったらベストですね。

◎市長 子ども手当をいくら

市認定農業者協議会
安代支部

■期日 2月26日
■場所 綿帽子温泉館あずみの湯
■出席者 22人

TPPと食料自給率確保

◎市長 本日は、お招きをいただきありがとうございます。認定農業者の皆さんには、地域農業の進展のために頑張っていただいています。米の戸別所得補償やTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）の問題がありますが、食料自給率50%確保という基本的戦略の維持を国に求めていきますので、ご理解願います。

▼出席者 市はTPPの反対署名運動を考えていません。◎市長 市ではできません。また、反対署名運動や、議会での反対決議をしても効果はありません。国会前で大勢がデモをすればいいと思います。▼出席者 農協も、やるだけの元気がなくなっています。▼出席者 国は自給率50%を目標に掲げていたのですから、それをどのようにやっていくかということでしょう。◎市長 50%を目標に掲げて



TPP問題に対する意見などが出されました（2月26日、市認定農業者協議会安代支部）

いたのは9月上旬までで、それ以降は言わなくなりしました。TPPに賛成してもいいけれど、食料自給率50%をきちっと守って、そのためのフォローをしてもらいたいと思います。▼出席者 問題はそこです。お金がないからそういう補償まで考えることができません。◎市長 食料を外国にばかり頼るのは良くないと思います。▼出席者 安ければいいとの

理由は、輸入に頼ってはだめです。それでなくても、食料は値上がり傾向ですから。新規就農希望者に奨励金◎市長 新規就農対策として、リンドウとほうれんそうを対象に希望者を募集しています。が、なかなか集まりません。▼出席者 長男が帰ってきてやってもいいのですか。◎市長 その家の農業を継ぐ

新規就農希望者に奨励金

だけではだめです。▼出席者 遊んでいる土地を何とかしなければ。◎市長 例えば、設備をそのまま誰かに貸したいという人があれば、入ってきやすいと思います。▼出席者 長男はいやだと行って家を出て行っているのに、新しく入ってこいというのでも無理だと思えます。◎市長 長男は、親の愚痴を聞いて育ったから農業がいやなんです。新規の若者なら入ってきやすいです。▼出席者 そこに誰も住んでいなくても、固定資産税を払い続けなければなりません。◎市長 今後の農業は、自分の息子が農業を継ぐという考え方で行くのか、それとも、もしそこに来てやりたいという人がいたら、セットで貸すというのも考えるべきです。▼出席者 研修を受け入れて、その中から後継者が出てもらえようかなことをやっていかなければならぬと思います。◎市長 幸い、私たちの場合はリンドウにしてもほうれんそうにしても技術指導できる体制にあります。市でも技術指導する受け入れ農家には月5万円、研修を受ける人は、夫婦は13万円、個人は10万円

農業者年金と経営の移譲

▼出席者 65歳になって農業者年金をもらおうとしても、貸すか経営移譲しなければ減額になります。今の時代に合わないと思います。◎市長 農業者年金は法律の問題なので難しいです。▼出席者 制度ができた頃とは状況が違います。果たしてこのままでいいのでしょうか。◎市長 時代とともに制度を見直していると思います。▼出席者 経営移譲部分の65歳以上はそのままです。◎市長 農業者年金をもらうためには移譲しなければならぬのですか。▼出席者 何年前の改正で積み立て方式に変わったので、自分で掛けた分はもらえますが、加算分をもらうには経営移譲しなければなりません。

リンドウ日本一のPRを

▼出席者 日本一のリンドウの産地を全国にアピールした方がいいと思いますが、どうお考えですか。◎市長 4月からのテレビ岩手夜9時のドラマ時間帯に、1分30秒の放送を行います。▼出席者 ローカル局では宣伝にはならないと思います。◎市長 テレビ岩手系列の関東圏で放送されます。

地上デジタル放送の対応

▼出席者 地上デジタル放送の対応はどうなっていますか。◎市長 共聴施設については全部大丈夫だと思います。そのほかの場所は、巡回調査を行い個々に対応しています。▼出席者 私のところは、電



市の基幹産業を担う認定農業者の皆さん

柱の許可が下りなくて、まだです。◎市長 どこですか。▼出席者 瀬ノ沢です。▼出席者 住民税非課税の人に、チューナーを支給する事業の利用をもっと呼び掛けることはしないのですか。◎市長 もう一度広報に載せたいと思います。また、民生委員の集まりでお願いするようにはしたいです。農道に事業仕分けの影響▼出席者 赤坂田の農道はいつ開通しますか。◎市長 事業仕分けで予算はゼロにされましたが、別な事業で25年度頃に完成予定です。婚活事業への参加状況は▼出席者 嫁不足の問題については、どう思いますか。▼出席者 市で、お見合いのような事業をしていますよね。◎市長 今日開催します。これから、私も行ってきます。▼出席者 若者の参加状況はどうですか。◎市長 おかげさまで、今日は男女15人ずつ参加します。来月も行います。▼進行役 これで市長とのフリートークを終わります。どうもありがとうございます。

市長とのフリートーク・わたしの提言箱

ご意見をお寄せください

市は、市民の皆さんの意見を市政に反映させることを目的に、まちづくりに関する提言やアイデアを、直接市長に提案する個別広聴を実施しています。わたしの提言箱 市政などに対する皆さんの率直な意見や提言を投書する「わたしの提言箱」を市内32施設に設置しています（郵送での提言も受け付けています）。寄せられた提言は、市長が直接目を通し、担当課が希望に応じて回答します。市長とのフリートーク 市長が皆さんと直接語り合う「市長とのフリートーク」を随時実施します。市

の将来像を、市長と語り合ってみませんか。▼対象 市内で活動する団体やグループなど（当日は、5人以上出席願います）▼開催時間 午前10時から午後9時までの範囲内のうち、1開催につき2時間まで。▼日時・場所 申込団体と協議して決定（場所は申込団体で手配願います）▼申し込み方法 市役所総務課に、開催希望日程をお知らせください。市長日程を確認後、申込書を提出していただきます。原則として開催希望日の1カ月前までに申し込みください。詳しくは、市役所総務課広報統計係（☎内線1217、1218）まで。

「わたしの提言箱」設置施設	
1	市役所本庁舎
2	市役所松尾総合支所
3	市役所安代総合支所
4	市役所田山支所
5	西根地区市民センター
6	大更公民館
7	田頭公民館
8	平館公民館
9	寺田公民館
10	松尾地区公民館
11	安代地区公民館
12	畑公民館
13	荒屋公民館
14	浅沢公民館
15	館市公民館
16	松尾歴史民俗資料館
17	西根病院
18	安代診療所
19	田山診療所
20	岩手山焼走り国際交流村
21	道の駅にしね
22	松尾八幡平ビジターセンター
23	自然休養村なかやま荘
24	安代林業センター
25	綿帽子温泉館あずみの湯
26	岩手銀行平館支店
27	岩手銀行安代支店
28	北日本銀行平館支店
29	盛岡信用金庫西根支店
30	ユニバース西根店
31	マックスパリュ西根店
32	ホームマックス西根店

暮らしの情報カレンダー

3月24日～4月24日

毎週火曜日正午からエフエム岩手で、ふるさと元気隊「Happy八幡平」を放送中。被災者の安否確認情報などをお寄せください

月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday
3/21 ◎春分の日	22	23	24 小児救急病院 (日赤) ■松尾地区公民館=移動図書 12:30~15:05(松尾地区)	25 小児救急病院 (医大) ■保健課=親子教室・全血献血→地震のため中止 ■田頭公民館=バレエエクササイズ→地震のため中止
28 小児救急病院 (中央) ■保健課=成分献血→地震のため中止	29 小児救急病院 (日赤) ■図書館休館日	30 小児救急病院 (医大) ■市役所本庁窓口延長日 17:15~19:15 (市民課ほか)	31 小児救急病院 (中央) ■図書館休館日	4/1 小児救急病院 (日赤) ■図書館休館日
4 小児救急病院 (日赤)	5 小児救急病院 (川久保) ■保健課=乳児健診 受付 13:00~13:15(田頭公民館) ■図書館休館日	6 小児救急病院 (中央) ■市役所本庁窓口延長日 17:15~19:15 (市民課ほか) ■保健課=全血献血 受付 9:30~11:00 (JA新しいて西部営農経済センター)、12:00~13:00 (ニュートン)、15:00~16:30 (マックス/パリュ西根店)	7 小児救急病院 (中央) ■広報はちまんたい発行日	8 小児救急病院 (日赤) ■保健課=胃がん大腸がん検診 受付 6:30~9:00(田頭公民館) ■図書館=あみぐるみ教室 10:00~15:00
11 小児救急病院 (医大) ■保健課=胃がん大腸がん検診 受付 6:30~9:00(田頭公民館) ■体育協会=トレーニング室 講習日 18:30~20:30(市総合運動公園体育館)	12 小児救急病院 (川久保) ■保健課=胃がん大腸がん検診 受付 6:30~9:00(大更公民館)、1歳児健診 受付 13:00~13:15(田頭公民館) ■大更公民館=ちぎり絵教室 13:00~16:00 ■図書館休館日	13 小児救急病院 (中央) ■市役所本庁窓口延長日 17:15~19:15 (市民課ほか) ■保健課=胃がん大腸がん検診 受付 6:30~9:00(山子沢公民館、両沼公民館)	14 小児救急病院 (日赤) ■保健課=胃がん大腸がん検診 受付 6:30~9:00(松川公民館、上平笠公民館)、乳児健康相談・離乳食講習 受付 9:30~9:50 (安代保健センター)	15 小児救急病院 (医大) ■保健課=胃がん大腸がん検診 受付 6:30~9:00(五百森公民館、旧沢川小学校)
18 小児救急病院 (中央) ■保健課=胃がん大腸がん検診 受付 6:30~9:00(西根地区市民センター、松久保公民館) ■図書館=「昭和史」を学ぶ会 13:00~15:30	19 小児救急病院 (川久保) ■保健課=胃がん大腸がん検診 受付 6:30~9:00(平館体育館) ■大更公民館=ちぎり絵教室 13:00~16:00 ■図書館休館日	20 小児救急病院 (こども) ■市役所本庁窓口延長日 17:15~19:15 (市民課ほか) ■保健課=胃がん大腸がん検診 受付 6:30~9:00(平館体育館、下平笠公民館)	21 小児救急病院 (中央) ■広報はちまんたい発行日 ■保健課=胃がん大腸がん検診 受付 6:30~9:00(寺田公民館、荒木田地区集落センター)	22 小児救急病院 (日赤) ■保健課=胃がん大腸がん検診 受付 6:30~9:00(松尾保健センター)

土 Saturday	日 Sunday
26 小児救急病院 (こども) ■市役所閉庁日	27 小児救急病院 (医大) ■市役所本庁年度末臨時開庁 8:30~17:15 (市民課ほか) ■松尾地区公民館=空手道講座 10:00~12:00 ■安代地区公民館=青少年教室「人形劇とおやつ作り」→地震のため中止 ■図書館=おはなしのじかん 15:00~15:30 ■体育協会=トレーニング室 講習日 9:30~11:30(市総合運動公園体育館)
2 小児救急病院 (医大) ■市役所閉庁日 ■体育協会=トレーニング室 講習日 9:30~11:30(市総合運動公園体育館) ■図書館=新刊子どもの本を読む会 10:00~11:30	3 小児救急病院 (中央) ■市役所本庁年度末臨時開庁 8:30~17:15 (市民課ほか)
9 小児救急病院 (こども) ■市役所閉庁日 ■図書館=短歌を楽しむ会 13:00~15:30、おはなしのじかん 15:00~15:30	10 小児救急病院 (中央) ■市役所閉庁日
16 小児救急病院 (中央) ■市役所閉庁日 ■保健課=胃がん大腸がん検診 受付 6:30~9:00(山後公民館、下町公民館)	17 小児救急病院 (医大) ■市役所閉庁日 ■保健課=胃がん大腸がん検診 受付 6:30~9:00(西根地区市民センター)
23 小児救急病院 (医大) ■市役所閉庁日 ■図書館=開館20周年記念子ども図書館まつり 13:30~15:00	24 小児救急病院 (中央) ■市役所閉庁日 ■保健課=胃がん大腸がん検診 受付 6:30~9:00(松尾保健センター) ■体育協会=トレーニング室 講習日 9:30~11:30(市総合運動公園体育館)

休日救急当番医(昼休み時間を除く)		
当番日	病院名	電話番号
3月27日(日)	(市内) 西根病院	76-3111
	(鹿角市) 大里病院	0186-22-1251
4月3日(日)	(市内) 平館クリニック	74-3120
	(鹿角市) 小笠原医院	0186-35-2011
4月10日(日)	(市内) 吉田内科呼吸器科医院	70-1100
	(鹿角市) 村木医院	0186-22-2055
4月17日(日)	(市内) 森整形外科	76-2318
	(鹿角市) 三ヶ田医院	0186-31-1231
4月24日(日)	(市内) 瓜田外科胃腸科医院	76-3220
	(鹿角市) 大里病院	0186-22-1251

小児救急入院受入当番病院		
病院名	電話番号	当番日
岩手県立中央病院(中央)	019-653-1151	
岩手医科大学付属病院(医大)	019-651-5111	カレンダー内の盛岡赤十字病院(日赤)
もりおかこども病院(こども)	019-662-5656	日付右側に毎日掲載しています
川久保病院(川久保)	019-635-1305	

◆平日・土曜日の夜間の小児救急受診先
19:00~23:00→盛岡市夜間急患診療所(☎019-654-1080)
上記の時間以外→小児救急入院受入当番病院

◆日曜日・祝日の小児救急受診先
9:00~17:00→休日救急当番医
19:00~23:00→盛岡市夜間急患診療所(☎019-654-1080)
上記の時間以外→小児救急入院受入当番病院

岩手医大・県立中央病院の出張診療日		
病院名	診療科目	診療日時
西根病院(☎76-3111)	呼吸器	第1月曜日 14:00~
	腎臓	第3月曜日 14:00~
	血液	第3水曜日 14:00~
	神経	第3木曜日 14:00~
	糖尿病※	毎週火曜日 午前中
安代診療所(☎72-3115)	循環器※	第2水曜日 13:30~
	外科	毎週木曜日 午前中

※糖尿病、循環器は内科で初診を受け、医師が必要と判断した場合、次回から予約受診になります。診療日は変更する場合があります。電話で事前確認願います。

各種相談 ※相談名欄に(要予約)と記載のある相談は、事前予約が必要です。			
相談名	日時	場所	担当(予約先)
くらしとお金の安心相談(要予約)	4月15日(金) 10:00~15:00	安代若者センター	市民課 (☎・内線1134)
特設人権相談	4月11日(月) 9:00~12:00	西根地区市民センター、松尾総合支所、田山公民館	市民課 (☎・内線1134)
福祉の仕事定期相談	4月12日(火) 13:30~15:30	西根地区市民センター	商工観光課 (☎・内線1263)
定期健康相談	4月20日(水) 9:30~10:30	平館公民館	保健課 (☎・内線1156)
年金相談	4月21日(木) 10:00~15:30	西根地区市民センター	保健課 (☎・内線1142)
行政相談	4/18(月) 松尾総合支所 (松尾地域振興課☎・内線2107) 4/20(水) 西根地区市民センター (西根地域振興課☎・内線1122) 4/20(水) 安代総合支所 (安代地域振興課☎・内線3123)		

年度末臨時開庁・水曜日窓口延長の担当課Ⅱ市民課、保健課、税務課、収納課(詳しくは2ページをご覧ください)

収入減で国保の窓口負担減免になる場合があります

国保の世帯で、地震、火事などの災害や失業などで著しく収入が減少し、医療機関などで一部負担金の支払いが困難な人は、次により減免になる場合があります。

■減免などの期間 3カ月間（状況により最長3カ月以内で延長）

■減免などの開始日 4月1日(金)

なお、減免を受けたい人は、医療機関などを受診する前に、市役所保健課にお問い合わせください。

詳しくは、市役所保健課国保年金係（☎・内線1142、1143）まで。

一関工業高等専門学校や岩手大学で働きませんか

東北地区国立大学法人等職員採用試験を行います。

■受験資格 昭和57年4月2日以降生まれの人

■応募期間 問い合わせください。

■1次試験日 5月15日(日)

応募方法など詳しくは、東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会（☎022-217-5676）まで。

自動車検査証の有効期限地震の影響で延長します

地震の影響で、車検の有効期間が4月11日(月)まで延長されます。

■対象 3月11日から4月10日までで車検が切れる自動車

なお、自賠責保険については、保険会社に問い合わせください。

詳しくは、東北運輸局岩手運輸支局（☎019-637-2912）まで。

東八幡平病院で職員募集職種は看護師や看護助手

東八幡平病院では、看護職員を募集します。

■職種 看護師、准看護師、看護助手（看護助手は資格不要）

■人数 各若干名

■要件 2交代制、年齢不問

■応募方法 随時電話で受け付け

詳しくは、東八幡平病院（☎78-2511）まで。

非行少年を正しく導こう法務教官採用試験を実施

少年院や少年鑑別所で働く「法務教官」の採用試験を実施します。

■受験資格 「昭和57年4月2日～平成2年4月1日生まれの人」または「平成2年4月2日以降生まれで、大学、短大や高専の卒業生（来春卒業見込みを含む）」

■1次試験日 6月12日(日)

■応募期間 問い合わせください。

詳しくは、盛岡少年鑑別所庶務課（☎019-647-2206）まで。

市町村総合補助金活用し4事業に総額で2,500万円

市は、22年度岩手県市町村総合補助金を活用し、地域課題解決のため次の4事業に取り組みました。

▶安代地区コミュニティバス試験運行事業

▶コミュニティバス運行準備事業

▶テレビ難視聴地域解消事業

▶環境基本計画策定事業

詳しくは、市役所総合政策課政策調整係（☎・内線1224）まで。

福祉や介護の就労希望者対象に定期出張相談開催

福祉・介護の仕事への就労を希望する人を対象に、福祉の仕事定期出張相談を開催します。

■開催日 毎月1回（詳しい日程は、82☎の下欄をご覧ください）

■時間 午後1時半から3時半まで

■場所 西根地区市民センター

詳しくは、市役所商工観光課商工労政係（☎・内線1263）まで。

シルバー人材センターで得意技を生かしませんか

八幡平市シルバー人材センターでは、登録会員を募集しています。

■要件 原則60歳以上の健康な人

■年会費 2,000円

■申し込み方法 八幡平市シルバー人材センター（市総合福祉センター内）に申し込み願います。

詳しくは、八幡平市シルバー人材センター（☎64-1151）まで。

消防本部の名称を4月1日から変更

盛岡地区広域行政事務組合消防本部の名称が、4月1日(金)から、次のとおり変更になります。

■新名称 盛岡地区広域消防組合消防本部

なお、名称変更と同時に代表電話番号も変更予定でしたが、地震の影響で延期になりました。

詳しくは、盛岡地区広域行政事務組合消防本部総務課（☎019-626-7401）まで。

協会けんぽの保険料率4月から9.45%に改定

協会けんぽ（全国健康保険協会）の健康保険料率が、4月に納付する保険料から改定され、岩手県の保険料率は9.45%になります。

今回の改定は、高齢者医療への拠出金や加入者への医療給付費が大きく伸びているために行うものです。加入者や事業主のご理解をお願いします。

詳しくは、協会けんぽ岩手支部（☎019-604-9009）まで。

あなたが築く明日の日本国家公務員を採用します

人事院では、国家公務員採用I種試験およびII種試験（大学卒業程度）を実施します。

◎I種試験

■応募期間 4月1日(金)から8日(金)まで=予定

■1次試験日 5月1日(日)=予定

◎II種試験

■応募期間 4月11日(月)から20日(水)まで=予定

■1次試験日 6月19日(日)=予定

詳しくは、人事院東北事務局第二課（☎022-221-2022）まで。

太陽光発電促進付加金を4月以降の電気料に加算

経済産業省では、家庭や事業所の太陽光発電による余剰電力の買い取りを電力会社に義務付ける「太陽光発電の余剰電力買取制度」を実施しています。

太陽光発電の普及・拡大は、みんなの未来に関わる大切な取り組みです。そこで余剰電力買い取りの費用を、次のとおり皆さんからご負担いただくことになりました。ご理解とご協力をお願いします。

■負担方法 4月分以降の電気料金に太陽光発電促進付加金を加算

■金額 1カ月の電気使用量が約300kWhの家庭で月額9円程度

詳しくは、経済産業省資源エネルギー庁（☎0570-057-333）まで。

地球に優しい事始めよう新エネルギー導入に補助

県では、クリーンエネルギー推進のため、新エネルギー利用設備に必要な経費の一部を助成します。

■助成額 設置経費の10分の1、上限住宅5万円、事業者100万円

詳しくは、県庁環境企画室（☎019-629-5272）まで。

おわびと訂正

1月上旬に全戸配布した「はちまんたい暮らしのガイドブック」に誤りがありました。深くおわびし、ここに訂正します。

▶82☎ 大更学童保育クラブ電話番号 誤：090-7257-8647
→正：090-7527-8647

▶82☎ 平笠学童保育クラブ電話番号 誤：090-7257-8706
→正：090-7527-8706

INFORMATION

お知らせ

詳しくは各担当、各機関に問い合わせを

八幡平市役所 ☎76-2111

松尾総合支所 ☎74-2111

安代総合支所 ☎72-2111

ホームページはこちら

<http://www.city.hachimantai.lg.jp/>

お知らせ号編集後記

15日深夜、1人職場に残っていると電話が。「ガソリンが欲しい」の問い合わせに「どこも品切れです。入荷予定も分かりません」と何度答えても男は納得しない。揚げ句「お前の名前を言え」「市長の電話番号を教えろ」。困っているのはみんな同じ。自分より、もっと困っている人が大勢いる事を忘れてほしくない…。被災者の皆さんに、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。（津志田）



「コーラス白樺の皆さんが、みかんの花咲く丘などを熱唱しました」
(3月1日、松尾地区チャリティー芸能発表会)



「田山グラウンドで、雪上グラウンドゴルフと雪上パークゴルフを楽しみました」
(2月26日～27日、雪上ゴルフチャンピオン大会)



「第14回県ミニバスケットボール新人大会を開催。男女各16チームが頂点を目指しました」
(2月26日～27日、市総合運動公園体育館ほか)



「築250年といわれる母屋に並んだ数々の器が、訪れた人々を楽しませました」
(2月25日～27日、わしの尾母屋で酒と肴の器展)



「大更出身の漫画家小田ひで次さんの貴重な原画が、澤口酒店2階に並びました」
(2月25日～27日、澤口酒店で小田ひで次原画展)



「夢を持ち、その夢に向かってください。市も、目標に向かって各種施策を行います」
(2月28日、松尾中学校体育館で田村市長講演)

野球を通じて交流深める

名護友好都市少年野球交流に選手参加

2月11日から13日まで、沖縄県名護市で「日本・韓国・台湾 少年野球交流とサンゴを守るエコ・プロジェクト」が開催されました。

大会には、韓国や台湾などから合わせて11チームが参加。市内スポーツ少年団の選抜チーム「八幡平ファイターズ」は、大阪府枚方市や名護市のチームと対戦し、1勝1敗でリーグ2位となりました。

試合後、選手たちは子どもサンゴサミットに参加し、ビーチ清掃活動などを通じて環境問題を学びました。



本市チーム主将の畠山優太選手（平館小6年、写真右）が選手宣誓



あけび工芸の工房寿限無（松尾寄木）=写真=など各種体験も紹介

個々の魅力連携して発信

八幡平市ならではの教育旅行を考える会

3月1日、新安比温泉静流閣で、「八幡平市ならではの」教育旅行を考える会が開催されました。

これは、教育旅行が観光地見学から農山漁村での体験学習に移行してきたため、市の魅力を誘客につなげようと開催したもので、約70人が参加しました。

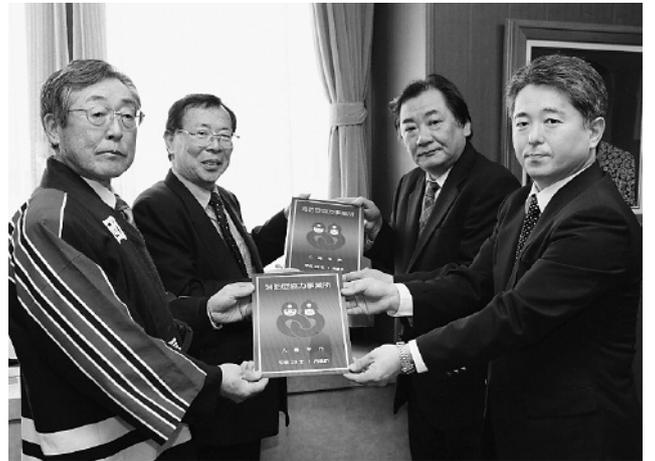
冒頭、旧山形村や陸前高田市のような農山漁村の利用が大きく伸びている県内状況が報告されたほか、講演では、主力である北海道の中学校修学旅行における動向や学校現場の要望などを教わりました。

日頃の協力に感謝を込め

消防団協力事業所表示証交付式を開催

2月18日、市役所応接室で、消防団協力事業所表示証交付式が行われました。

この表示証は、地域の消防団活動に積極的に協力している事業所に交付されるもので、従業員が2人以上入団している事業所を対象に本年度からスタート。初めての交付となったこの日は、株式会社吉田組（松尾寄木）の吉田知義代表取締役社長と株式会社北館製麺（呷田）の赤星克哉総務部長に、田村市長と市消防団の高橋守男団長から交付証が贈られました。



写真左から、高橋団長、田村市長、吉田社長、赤星総務部長



「約90人の参加者は、宮桂子さん（青森県横浜町）の講演などに耳を傾けました」（2月27日、男女共同参画フォーラム）



「NHK番組でおなじみのてっぴん体操などを通じ、健康維持の大切さを再確認」（2月20日、八幡平市健康づくり推進大会）



「紫根染めのハンカチをコースージュとして胸に飾り、学びやを後にしました」（3月1日、平館高校卒業式）